

「コロナ禍での小児の緊急気管内挿管を依頼された症例の検討」についてのお知らせ

※この研究は、兵庫県立淡路医療センターに設置された倫理委員会で審査を受け、当院の長の承認の上で実施しています。（令和6年8月19日倫理委員会承認（受付番号 24-18））

1. 研究の対象

2020年1月から2023年12月に兵庫県立淡路医療センターで15歳未満の小児の呼吸不全患者の緊急気管内挿管を必要とした患者のうち麻酔科に挿管依頼があった症例を対象にする

2. 研究目的・方法

コロナ禍では、小児の呼吸不全患者（新型コロナ感染者など）において急変して緊急に気管内挿管が必要となる可能性がある。小児科医師だけでは、マンパワーや経験から十分に対応しきれない場合があります。このような場合には、麻酔科にこども病院の麻酔研修の経験を期待して気管内挿管の依頼があった。

本研究では、その依頼の分析および問題点を検討することである。

上記「研究対象」で示した患者さんを対象に、通常医療行為の中で取得された診療情報を収集し、分析を行います。抽出したデータを用いて、気管内挿管の依頼の分析および問題点を検討する。様々な背景データなどを統計学的に分析します。

研究対象期間は、2020年1月1日から2023年12月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

性別、年齢、身長、体重、既往歴、原因疾患、呼吸状態、気管内挿管時の様子など情報を収集します。なお、本研究では、試料は扱いません。

4. 外部への試料・情報の提供

この研究で取得したあなたの治療に関する情報は、論文等の発表から5年間は保管され、その後はあなたを識別する情報を復元不可能な状態にして破棄されます。また、あなたが本研究に関する同意を撤回された際も、撤回された時点で本研究に関わる情報について、同様に復元不可能な状態で破棄いたします。本研究では、他機関へ情報の提供は行いません。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。また、試料が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

紹介先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

兵庫県立淡路医療センター 麻酔科 渡海 裕文（本研究の研究代表者）

〒656-0021 兵庫県洲本市塩屋1丁目1-137

TEL: 0799-22-1200 FAX: 0799-24-5704